

関係各位

**飯山市第五次総合計画
後期基本計画づくりに向けた
【若い世代向けアンケート】**



**アンケート調査結果サマリー
(まとめ)**

調査概要

- **実施目的** 若い世代の定住を目標とした場合の施策の可能性、現状の意識ならびにニーズの把握
- **実施手法** 自記入式アンケートの配布 返信封筒同封
- **対象者** 市内に居住する19歳から40歳の男女
男女1200名ずつ 合計2400名
- **回収方法** 返信封筒により回答
- **サンプル回収数** 622件

**地元出身で親子同居、職住接近が多数派。
克雪・雇用・医療が三大課題で、若者は結婚したくても条件が整わない。
制度やサービスよりも、直接的な経済支援が求められている**

性別・年齢・居住状況

- ・女性が約 6 割
- ・30代が約 6 割
- ・飯山市内出身者が約 7 割
- ・飯山地区在住者が約 4 割
- ・20年以上在住が 6 割超
- ・生まれたときから住んでいるが2/3

居住形態・就労状況

- ・持ち家が約 8 割、賃貸はアパート中心
- ・二世以上同居が約 9 割
- ・勤め人が約 4 割
- ・パート・内職などが12%
- ・通勤時間は30分未満が約 7 割で職住接近

結婚・子ども

- ・未婚が約 6 割
- ・うち、いずれ結婚したいが約 7 割
- ・子持ちは約 4 割
- ・うち、小学生未満が約半数
- ・うち、子ども 2 人が42%、1 人が36%で 2 人以上が約 8 割を占める

住みやすい・住み続けたい

- ・住みやすい、住みにくい、普通がそれぞれ1/3ずつ
- ・住み続けたい約 4 割に、わからない約 3 割で、積極的に転出したい人は少数派
- ・転出したい理由は除雪や雇用の状況
- ・住み続けるには雇用や医療体制の充実が重要

求められる支援策

- ・起業や就職に対する補助や祝い金
- ・通勤や通学に対する補助
- ・結婚・出産・入学の祝い金
- ・出産や子どもの医療体制充実や医療費補助
- ・複数子どもがいる家庭の教育費補助
- ・新築やリフォームに対する補助
- ・暖房費や除雪に対する補助

新幹線駅開業と将来像

- ・新幹線駅開業で遠方への利便性は向上
- ・人口減少対策や経済の活性化、観光客の増加などにはつながっていない印象
- ・自然豊かな緑と雪のまちという風土は残していきたい
- ・福祉や医療、観光・レジャーの制度やサービス体制を充実させて欲しい

「食」テーマの名物を発信・開発しつつ、 出店増加やイベント開催で駅前・駅周辺の継続的な活性化を図る。 生活環境の整備・充実も不可欠

新幹線駅開業の効果を市内に波及させるアイデア

- ・駅前や駅周辺に飲食施設、カフェ、居酒屋などを作る
- ・駅前や駅周辺に特産品などの土産店・直売所、雑貨店などを作る
- ・駅前や駅周辺にホテル、ゲストハウスなどの宿泊施設を誘致する
- ・駅前や駅周辺にショッピングモール、百貨店などの大型商業施設を誘致する
- ・駅前や駅周辺に温泉施設や冬でも遊べる屋内施設などのアミューズメント施設を誘致する
- ・市内の回遊性を高める周遊コース、サイクリングコース、散策コースを用意する
- ・お得感を出すために店舗で使用できるクーポンやバスの乗り放題チケットなどを用意する

地元の商店（街）を活性化させるアイデア

- ・地元食材や郷土料理、B級グルメといった「食」をテーマにした名物を発信・開発する
- ・若者や子育て世代、高齢者など、年齢層に応じた店舗、サービスを用意する
- ・〇〇祭りや〇〇フェス、フリーマーケット、スタンプラリーなど、さまざまなイベントを定期的かつ継続的に開催することで認知度、集客力の向上を図る
- ・グルメや地域産品、名所などを記載したまち案内のマップがあると良い
- ・ゆるキャラやご当地アイドル、まちの名物的な人などを作って認知度の向上を図る
- ・SNS（インスタグラム）やスマホ（アプリ）などを活用して波及効果を狙う

意見や提案

- ・医療・介護、福祉の体制や補助制度の充実
- ・住環境や除雪体制の整備、充実
- ・道路や駐車場、公共交通などの交通環境の整備
- ・企業誘致など、雇用の拡大
- ・公園や遊休施設（廃校・廃業）などを活用した、子どもや市民が楽しめる環境の整備
- ・他をまねるのではなく、飯山らしい自然や伝統、文化を活かしたまちづくりをして欲しい
- ・予算や施策の内容に透明性、納得性が欲しい（意見や要望が反映されない）